

広町畑の会定例活動記録

'23.07.30 世話人 森田邦彦

2023年7月30日(日) 8:30—12:00 天候： 快晴 気温： 27℃ → 32℃ 暑い！

1. 参加者 (氏名順不同、敬称略) 計10人

金子貴美、亀倉博子、長曾我部桂子、荒川由季、荒川聡佑、荒川尚太、金森英樹、黒川 弘、大田真人、森田邦彦

2. 活動内容

(1) ニンジンの播種 (第1畑A区南)

7/16に溝作りと施肥を行い播種の準備をしたが、降雨が全くない乾燥した日が20日間も続いていて、播種を延期していたが、当分は降雨がないことを前提に次の措置をして播種をした。

① 播種溝に十分な灌水をした。② 灌水後の溝に20cm間隔で2~4粒の種を播いた。③ 土をかぶせた後、再度灌水④ 播種し被土した溝を寒冷紗で覆った。発芽するまで日照を遮り2日ごとに灌水する。

(2) サトイモ株間に葦のマルチ (第1畑湿地帯→第2畑5区)

森の会が刈った葦等の枯草をリアカーで第2畑へ運搬し、5区のサトイモの株間にマルチした。どのような早さでマルチの葦が分解するか不明ではあるが、刈った葦が長いままマルチ材に今後利用できれば上策といえる。

(3) 落花生の除草、植え込み (A区北)

栽培中の落花生の約半数が根元から引き抜かれた状態を発見。周りには落下性やその殻が散乱していてハクビシンなどの動物が掘り返したものと推定される。掘り起こされた落花生の近くに穴を掘り、再度定植した。今後、落花生の味を知った動物が再訪する可能性が大である。

(4) 除草~第2畑3区

(5) サツマイモ苗の採取と定植 約20本 (第2畑2区に定植)

スナップショット



ニンジンの種まき



散水しながら種まき



一人除草



湿地の葦をリアカーで第2畑へ



畑地へ散布



葦で畝間をマルチ中



同左

3. その他

(1) 世話人の名札を作成して配付した。活動中は身に着けられたい。

4. 次週の活動予定：2023年8月6日(日)

活動内容~ ①第2畑へチップの運搬と散布 ③サトイモ栽培地(第2畑)にチップマルチ ④長ネギ苗定植

任意 [臨時] 活動記録 (追記)

- ・2023.7.25(火) 1人(森田)~(第2畑) わらの運搬、サトイモのマルチ、
- ・2023.7.28(金) 1人(森田)~G、H区へ散水、第1畑B区の耕耘